

Cちゃん、助詞「に」のプリントは、むずかしいですか？

次の勉強は、助詞「を」の使い方です。 これも 難しいかもしれ  
ないけれど、がんばって やっててください。

助詞「を」には、下の例のように、4つの使い方があります。

場所				時間や数量		対象	道具 材料 手段 方法	原因 理由
目的地	現地	出発地	通過	ポイント	範囲			
						を		

①出発点の「を」		トンネル	を	出る
②通過の「を」		トンネル	を	通る
③対象の「を」		トンネル	を	見る
④経過の「を」		3時	を	過ぎる

1. それぞれの使い方の 例文を 作ってください。

や、 の中に ことばを 書きましょう。

①の使い方（出発点の「を」）…出る、出発する、離れるなど

を

②の使い方（通過の「を」）…通る、渡る、横切るなど

を

③の使い方（対象の「を」）…見る、飲む、切る、洗うなど

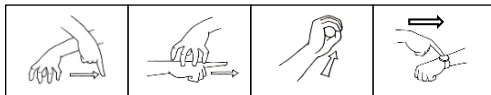


④の使い方（経過の「を」）…時間や量など（過ごす、過ぎるなど）



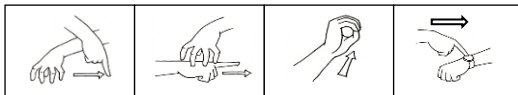
2. 日記の中の文です。どの使い方の「を」ですか？

① 7時に 家を 出ました。



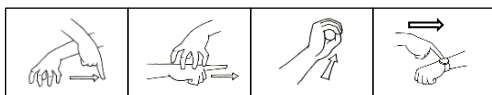
( ) ( ) ( ) ( )

② 明日のじゅんびを しました。



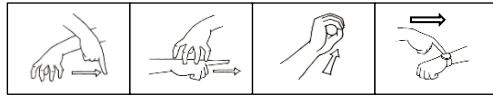
( ) ( ) ( ) ( )

③ お年玉を もらって うれしかったです。



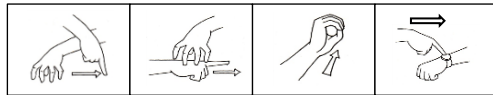
( ) ( ) ( ) ( )

④ 9時をすぎたので、ねました。



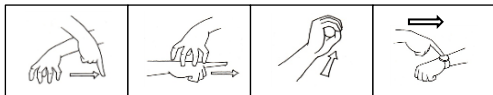
( ) ( ) ( ) ( )

⑤ お風呂を出て、外に 行きました。



( ) ( ) ( ) ( )

⑥ 鬼は 教室を 通り過ぎていきました。



3. 正しい文に しましょう。

① お父さん ( ) 「たろうがいないときみしいよ」と、

ぼく ( ) 言いました。

② ぼくは、先生に「前を向きなさい！」と、  
〔 叱られました。 〕  
〔 叱りました。 〕

③ 私 ( ) 「今日、パズルを作ったよ」 ( ) 言いました。

④ お母さん ( ) 「朝日が赤いから ふじ山も赤いね」と、

ぼく ( ) 言いました。

⑤ 私 ( ) 友だちに  
〔 笑われて 〕  
〔 笑って 〕 はずかしかったです。